

令和6年度上井地区敬老会

令和6年6月2日(日)

令和6年度、上井地区敬老会の開催おめでとうございます。昨年対面での敬老会は4年ぶりに新会員対象で行いましたが、本年は元の形で盛大に開催することができました。生田会長をはじめ関係者の皆様も大変お世話になります。

倉吉市では来年の県立美術館オープン、上井地区でも河北町のフィギア工場、柳町旧河北中跡地の住宅地整備、駅南のホテルルートイン開業、駅北の街路上井羽合線開通と大平山公園整備と景気のいい話がでています。上井地区の倉吉市への要望として今年は駅周辺の賑わいを最優先としています。私も9月議会では来年度予算に関して倉吉の玄関口で人の出入りも多い上井地区の賑わいに関しての予算付けの質問を提案も含めてしていきたいと考えています。

式典のあと3組の芸能鑑賞があります。上井保育園の園児さん、全員河北小に入学予定と聞いていますのでお孫さん、ひい孫さんもいらっしゃるかもしれません。北北西ブラスバンドの演奏、河北中学校区3小学校の校名一文字ずつを採用したのですが、ネーミング「北北西に〇〇」を(映画 コミック)の金管バンドの演奏楽しみです。上井民謡同好会の「上井小唄」作詞は山下清三とあります。歌詞をご覧いただくと「昭和」感いっぱいです。4番大平山でスキーをスキーをしていたことにびっくりです。現在スキー場はありませんが、春には300本あまりの桜がきれいに咲き、東屋からの展望は東郷池を背景に最高です。大平山公園、キャンプや遊びのできる運動広場として再オープン予定です。ところで、作詞をされた山下清三さんですが、学校の先生をされていた方で倉吉市内の小学校の校歌なども作詞されています。この山下清三さんの石碑が短大・看護大から大平山に向かう途中、左側にあるのをご存じですか。結構大きいものですが、周りを草や木があり整備が大変でした。ご家族や上井地区ボランティアの方々が整備しておられましたが、難しくなり3・4年前私の方にも相談されました。調べてみると石碑のある場所は倉吉市に移管、寄贈してあることがわかり、現在では市の方が中心となって手入れをしています。地元の宝物として関心を今まで以上持っていただければ幸いです。

昨日認知症のお話をふれあいはあと祭りの一環でお聞きしました。人生100年時代、健康寿命を延ばすためにも、社会参加の大切さ、敬老会などに参加して、楽しく話したり飲み食いすることも長生きの秘訣だということでした。

本日の敬老会が、すばらしい会となり、来年もお会いできることを楽しみにして、ご挨拶いたします。